

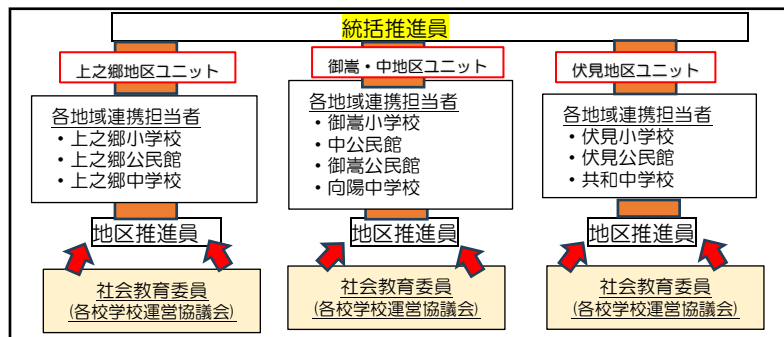
<別紙様式>

令和6年度 岐阜県地域学校協働活動事例報告書

◆本部名等

市町村名	御嵩町	本部名	御嵩町地域学校協働本部
活動学校名	御嵩町立 伏見小学校（伏見小学校 学校運営協議会）		

◆組織図 <御嵩町 地域学校協働本部>



◆推進員等人数

	有無	人数
地域学校協働活動推進員	有	5
コーディネーター	有	1
学習支援員		
協働活動支援員		
協働活動サポーター		
その他ボランティア	有	多数

◆推進員等(コーディネーター)の立場・活動

御嵩町では、協働本部を町教育委員会の統括推進員のもと、地区推進員（社会教育委員）及び地域連携担当者（各地区の公民館長及び学校長が推薦する教員）で組織している。令和6年度より町内全小中学校の学校運営協議会に校区内の社会教育委員が委員として加わり、今後、さらに学校と公民館と地域が連動した地域学校協働活動を推進していく体制を整えている。

◆活動の内容

内 容	実施	実施場所			主な内容
		授業内	授業外	地域	
① 自然体験活動・地域課題解決型学習・郷土学習	○	○		○	社会科、生活科、総合等での地域にかかわる学習、体験活動のコーディネート、講師等
② 地域の行事、ボランティア活動への参画	○			○	公民館祭、児童館祭、お正月遊び等
③ 学校に対する協力活動(見守り、環境整備、授業支援など)	○	○	○	○	登下校の見守り、家庭科(ミシン等)、生活科(まち探検)などの授業支援
④ 学習支援活動(地域未来塾等)	○			○	夏休み子ども教室等
⑤家庭教育支援活動					
⑥スポーツ・部活動支援					
⑦その他()					

◆特色のある活動

●伏見小学校 学校運営協議会の取組

<活動内容>

「根っこを育てる地域の力で人づくり」を目指し、熟議を通して学校と地域とで願いを共有している。活動を通して子どもたちの声をしっかり聴いて褒めよう、を合言葉に今あるモノ、人を活かして次のことに取り組んでいる。

- ① 学校運営協議会委員と各学年の担任の先生との面談
- ② 熟議を重ね、地域の方にもわかりやすい願いと合言葉を決めて子どもたちと接する。
- ③ 授業の補助や講師のコーディネート（豆腐作り、まち探検、生き物探し、墨絵体験、昔遊び、ドローン体験等）
- ④ 夏休み子ども教室の開催（押し花・ポッチャ・ピザ作り・大型シャボン玉体験・エコバック作り・スーパースポーツロケット作り・スライム作り等）

<工夫や効果>

○学校と地域とが同じ方向を向いて子どもたちを育てるために委員と担任の先生で面談を行い、思いを共有して学校と地域がそれぞれできることを分担するなど、よい関係を築くことにつながっている。

○願いを共に活動することの大切さや楽しさが共通認識され、大人だけでなく地域の活動への子どもたちの参加、高校とのタイアップ、中学生ボランティアなど、つながりが広がっている。

【担任の先生との面談】

（学校の思いを知りたい！）



【授業支援】

（東濃実業高校によるミシン指導）



【夏休み子ども教室】（大人も子どももみんな夢中！）



◆問い合わせ先

担当課・係	御嵩町教育委員会 学校教育課・生涯学習課
連絡先	0574-67-2111